



松崎 美喜

H22年採用・言語聴覚士

【配属歴】

H22.4.1～ 病院局植木病院リハビリテーション室



現在の担当業務

主に脳血管疾患や加齢により言語障害や嚥下障害のある方を対象にリハビリテーションを行っています。

仕事のやりがい等

病院、行政、そして子どもから大人まで幅広い層の患者様を対象として働くことのできる職場です。特に植木病院は一般病棟、医療療養病棟、地域包括病床があり、急性期から慢性期までさまざまな患者様を対象としています。患者様の希望を第一に考え、できるだけご希望に添えるよう、病院・ご家族・地域のサービス提供者などが連携して医療を提供できればと考えています。業務を行う中で、患者様が回復し、笑顔がみられ、「ありがとう」と伝えて下さったときにはとてもやりがいや達成感を感じます。



職場の雰囲気

リハビリテーション室は理学療法士6名、作業療法士2名、言語聴覚士2名、リハビリ助手1名の合計11名で日々業務を行っています。徐々にスタッフの人数は増加していますが、まだまだ少人数の病院です。また、女性が多くアットホームでいつも笑いの絶えない職場です。

《ある一日の業務スケジュール》

- 8：30～ 始業・朝礼・カルテ確認
- 9：00～ リハビリテーション業務
- 12：00～ 昼休憩
- 13：00～ 病棟カンファレンス
- 14：00～ リハビリテーション業務
- 16：00～ *NST委員会
- 16：30～ カルテ入力
- 17：15 終業

*NST…栄養サポートチームの略で、医師・栄養士など多職種が集まり、低栄養状態の入院患者の改善策などを検討するもの

熊本市職員を志望した理由

私は地域医療に興味があり、植木病院は基本方針に地域に密着した連携医療を掲げているため、就職したいと考えました。

熊本市職員を志望する方へのメッセージ

市職員の言語聴覚士は病院だけでなく、行政の仕事にも携わることができます。ぜひ、市職員として一緒に働きましょう！